

1. 交付対象事業

| | | | |
|----------|--------------|-----|-----------|
| 名称 | 薬草プロジェクト推進事業 | | |
| 事業実施期間 | 平成29年度 | | |
| 交付金対象事業費 | 6,000(千円) | 交付金 | 3,000(千円) |

2. 本事業における重要業績評価指標 (KPI)

| 指標 | 現状値 (H28) | 目標値 (H31) | 平成29年度達成状況 | KPI所管課 |
|------------------|-----------|-----------|------------------|--------|
| 薬草生薬の買取り金額 (円) | 1,098,000 | 2,000,000 | 1,202,000 | 産業企画課 |
| 6次産業化薬草商品開発数 (品) | 10 | 30 | 20 | 産業企画課 |
| 薬草生産者数 (人) | 70 | 110 | 80 | 産業企画課 |
| 1反あたりの平均収入 (円) | 256,000 | 556,000 | 188,000 | 産業企画課 |
| | | | | |

3. 分析・補足事項等

| |
|---|
| <p>薬草生薬の買取り金額については、根の買取り金額は減少したが葉の買取りを開始したため増加した。商品開発及び生産者数は、順調に商品数は増加している。</p> <p>1反あたりの平均収入は、新規生産者の収入が伸びなかったため減少となった。</p> |
|---|

4. 実施事業

| 事業名 | 事業概要 | 主な成果・今後の取り組み等 | 事業実績額 | 事業担当課 |
|----------------|---|--|-----------|-------|
| 宇陀市薬草協議会に係る補助金 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 苗栽培から薬草の湯もみ調整後の販売や新たな商品開発や販路の開拓を行う。 ・ 大和当帰の葉を活用した「当帰葉飴」の宣伝活動や販路拡大と新たな新商品の開発を行う。 | <p>育苗した苗（35,000本）を配布し、80名余りの生産者が大和当帰を栽培しました。それらの生産者に対して、防虫駆除や肥料のやり方等、栽培方法の講習会の開催や、新たに育苗を行う人材の発掘に取組みました。各圃場を回り栽培、育苗、種取りの指導をおこない、約2.5tの大和当帰の根の収穫となりました。</p> <p>収穫した根は、前年に引き続き、大和当帰の根を協議会で買取り、湯もみ、乾燥、調整作業をおこない、県内生薬問屋に販売する予定となっております。</p> <p>今年度は本格的に葉の買取りを行い、700kg超の葉を買い取ることが出来ました。その葉を乾燥・粉末化し、滅菌処理をしたうえで、健康食品会社や製薬会社への営業活動を行いました。</p> | 550,000 | 産業企画課 |
| 薬草PR事業 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 全国薬草シンポジウム参加 第6回全国薬草シンポジウムで市の薬草商品の販売やPR活動を行う。 ■ トウキノベルティ活動事業 大和当帰の葉をPRするため、パンフレットを作成する。 ■ 星薬科大学交流事業 日本最初の薬狩りの壁画の繋がりを活かして、星薬科大学と連携し市内の薬草資源の発掘に努める。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 岡山県真庭市で開催された「全国薬草シンポジウム」で宇陀の薬草のPR活動をおこないました。 ・ 大和当帰の葉をPRするため、粉末のサンプル及びトウキノベルティによりPR活動をおこないました。 ・ 星薬科大学の職員を招き、市内の薬草資源の発掘に努めました。 ・ 薬草料理メニュー開発補助金により、新たに5店舗で薬草料理メニューを提供出来るようになりました。 | 3,262,854 | 産業企画課 |

1. 交付対象事業

| | | | |
|----------|----------------|-----|------------|
| 名称 | アントレプレナー育成循環事業 | | |
| 事業実施期間 | 平成29年度 | | |
| 交付金対象事業費 | 7,892 (千円) | 交付金 | 3,946 (千円) |

2. 本事業における重要業績評価指標 (KPI)

| 指標 | 現状値 (H28) | 目標値 (H31) | 平成29年度達成状況 | KPI所管課 |
|---------------------------|-----------|-----------|------------|--------|
| 都市圏からの人材還流による起業者の売上高 (千円) | 0 | 30,000 | 0 | 企画課 |
| 宇陀市名産品数 (品目) | 69 | 79 | 74 | 産業企画課 |
| 市内創業者数 (人) | 0 | 15 | 0 | 産業企画課 |
| 従業員雇用者数 (人) | 0 | 30 | 0 | 産業企画課 |
| | | | | |

3. 分析・補足事項等

平成29年度では、ネクストコモンズラボ奥大和事業による起業者の売上実績がなかった。
宇陀市名産品数については、5品目増え74品目となった。
市内の創業者については、創業支援補助金を周知したが利用者がいなかった。

4. 実施事業

| 事業名 | 事業概要 | 主な成果・今後の取り組み等 | 事業実績額 | 事業担当課 |
|------------------|--|--|-----------|-------|
| ネクストコモンズラボ奥大和事業 | 市の地域資源を活用した食と農を中心とするプロジェクトを立ち上げる。各プロジェクト毎に起業に向けたパートナーを設定し、地域おこし協力隊制度を活用し、起業家を全国から公募し、育成・支援する。 | 地域おこし協力隊制度を活用し、平成29年4月から起業家が市内にて活動している。3年以内の起業を目指す。 | 交付金対象外経費 | 企画課 |
| 創業・既存企業等支援ネットワーク | 奈良県創業支援資金事業と連携し、宇陀市内での創業をより一層支援するため、同資金の借入額に対し助成することで、市内の創業を促す。 | 創業支援セミナーを2回開催。延べ16名の参加者。 | 180,000 | 産業企画課 |
| 宇陀チャレンジアシスト | 市内事業所の振興を支援し、製品の販路拡大を目的とした商談会、展示会への参加・出展や製品のPRのためのパンフレット等の制作、また地域の農林産物を活用した新規開発事業に対し経費の一部を補助する。 | 新規顧客開拓、キャラクタとのコラボ商品の開発、贈答需要に対する販路拡大の計3件の取組みをおこなった。 | 2,004,818 | 産業企画課 |
| 商品企画支援事業 | 市内の農産物や加工品等を大都市圏内の百貨店や大手スーパー等と継続して取引を行っていくため、商品企画やパッケージ等の開発、様々な事業者の相談等、販路を見出す専門家を一定期間雇い入れ、産業の活性化、地域所得の向上を図る。 | 薬草を活用した商品企画の開発や新宿駅、恵比寿三越での特産品・名産品の販売を行い、都市部での市場調査をおこなった。 | 1,894,659 | 産業企画課 |